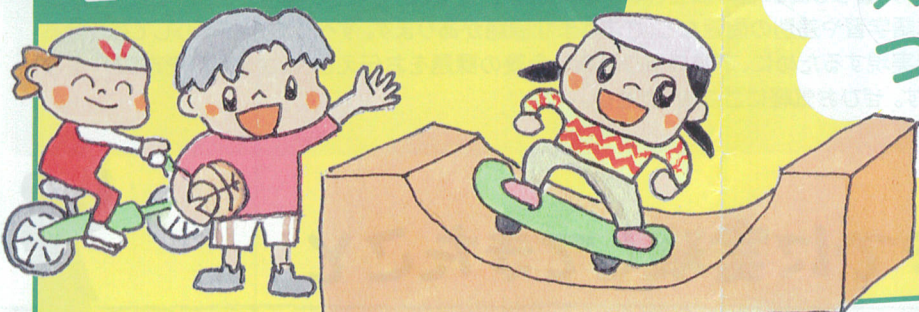


のぐち英一郎ニュース



みなさんの声から政策実現! 鹿児島市を変えます!

2026年、実現します!



スケートパーク! ついに着工!

長年提案してきた、スケートボードやBMX、バスケの3×3などの専用施設の整備事業が決定しました。若者のニーズを捉え、鹿児島市をもっと楽しいまちに!

公共施設を断熱化!

避難所となる小中学校の体育館や、谷山支所の大規模改修でも断熱化が採用されます。光熱費も抑え、環境にも優しいまちに!



歩いて楽しめるまちに!

マイアミ通りや高見馬場交差点で歩いて楽しめるまちづくり推進事業が決定しました。



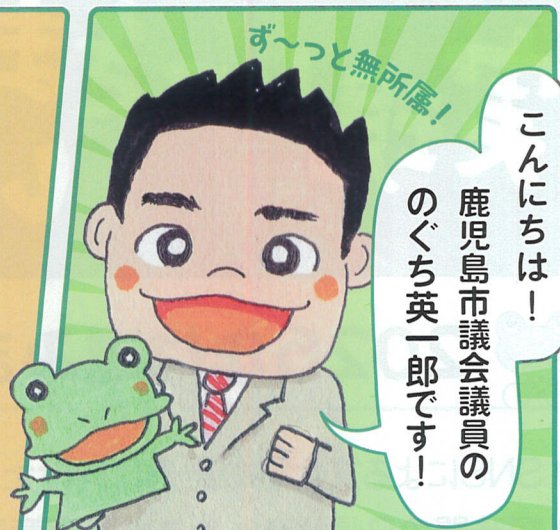
他にも実現します!

子どもが家庭環境にされない学習機会と居場所づくりなどのサポート

- 災害ボランティアセンター設置運営事業
- 奨学金代理返還支援に補助金
- 保育士等奨学金返済に補助金
- 高校生の海外留学支援補助
- 磯ビーチハウスの通年利用

- 子どもの遊び場や子連れで入りやすい店舗を「まぐまぐasobiba100」として認定
- 放課後児童支援員の処遇改善と民間児童クラブへの補助
- 玉里団地の市営住宅建て替え

いただいたご相談をもとに、議会で質問・提案します! 実現した政策をご紹介します!



「困ったときに一人にしません!」を掲げ、日夜たくさんのご相談をいただいています。

自由にスケボーしたい!
奨学金の返済が苦しい!
市営住宅に入りたいです...



現場主義! 活動を議会につなげます!

議会の外でたくさんの活動をしているのぐちだからこそ、リアルな政策の提案・実現につながっています。

男女(ジェンダー)平等の先駆け!



1期目から「男女が平等、公平公正である」ための施策を平和・教育・福祉などすべての分野で提案しています。

外国の方にもやさしい鹿児島へ



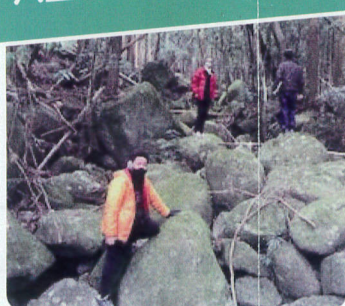
外国人が訪れてよし、住んでよしの鹿児島市にするために相談窓口、日本語教育環境の充実を進めます!

炊き出し活動 累計2600回を突破!



20年以上に渡り「ホームレス生活者支援会」の一員として炊き出し活動を行っています。月イチ料理会も好評です。

八重山の自然を守ろう!



甲突川の源・八重山の森林が、巨大風力発電により伐採されようとしています。森を守る活動を続けています。

動く! 変える! / のぐち英一郎って こんな人!

1971年(昭和46年)伊集院生まれ。教員の父の赴任で3歳〜6歳は与論島に暮らし、海好きに成長。玉江小、伊敷中、甲陵高12期(人文科1期)、札幌大英語学科卒(在学中、米国奨学留学)。就職氷河期に株式会社インハウスに入社。参議・中村敦夫秘書を経て2000年「環境・福祉・人権」をテーマに無所属最年少で当選。現在7期目。鹿児島市における議員インターンの先駆け。2016年、鹿児島市で2番目の子ども食堂を立ち上げ。現在はフードパントリー活動にも参加する。玉里団地で暮らす54歳(いのしし年)。玉江小では剣道スポーツ少年団に所属。日々、ゼロカーボンの自転車通勤で玉里団地の坂を漕ぎ上がっている。幼少から小学生の頃にかけては『ドリトル先生』『カロリーナ』『長くつ下のピッピー』『ぐりとぐら』『大草原の小さな家』、椋鳩十、戸川幸夫、『シントン動物記』が大好き。最近の好きなアニメは『葬送のフリーレン』。音楽はフレッド・アゲイン、Nakamura Emi、ホセ・ゴンザレスを愛聴している。



こんにちは、完全無所属・鹿児島市議会議員、のぐち英一郎です。みなさまは、市議がどんな仕事をしているかご存知ですか? 私は「困ったときに一人にしません!」を掲げて、日夜、市民のみなさまからさまざまなお困りごとのご相談を受けて、解決に動いています。市民の声は鹿児島市が抱える課題です。いただいたご相談をもとに市議会でも質問・提案して、市政を動かすのが市議の使命です。

私はこれまでの議員生活で、時代に合わない無駄遣いを10億円以上削減してきました。と同時に誰もが暮らしやすい街づくりに向けて、市電交差点の凸凹修理、子育て支援センター5カ所の存続、コネ人事を全廃、オーガニック給食の拡大などを本会議質問の積み重ねで実現しました。

間もなく物価高の対策として、国の交付金56億円の中からお一人5千円のプリペイドカードのお届けや、プレミアムつき商品券発行などを実施します。しかし、これらは短期的な対策です。賃上げはまだ追いついていません。国際競争力は低下し、人口減、地球沸騰、災害多発、人手不足があり分断と孤立があります。求人のためには賃上げが不可欠ですが、それらは全て価格に反映されますので物価高と賃上げがバランス良くならなければ暮らしが苦しくなります。

そのバランスの実現に向けて、行政もまた変化が必要です。私はデジタルなどを活用して行政のサイズを効率的に小さくして、その小さくできた成果の人財とお金を、より幅広い市民ニーズに応じていける大きな役割を果たせる市役所、すなわち「小さくて大きな市役所が59万人の市民のためになる」と考えています。

コロナによる社会の混乱を経て、フェイクとルッキズムと暴力が大きな影響をもたらす時代を私たちは生きています。意見や考えの違うお互いを尊重して話を聞いて、よく考えてから表現することは争いの予防になります。平和であればこそ経済、地域でお金がしっかりと回ればこそ、元気で楽しいまちづくりです。そのための地味な土台を地道に作っていきます。

のぐち英一郎 議会質問100回で こんなこと 実現してきました!

質問力で
実現してきました!
本会議の傍聴に
是非お越しください!



2026年に進みます!

- SNSによる文化財の発信に向けたワークショップ
- 短時間の日帰り産後ケアや健康意識を高める
プレコンセプションケアなど妊娠・出産の包括支援
- 自転車走行ネットワーク形成事業
- ノーコードツール活用推進
- ハザード区域の避難行動要支援者さんを
ケアマネさんなどによる避難計画の作成
- 給食費を公立小は月額5,200円、
公立中は1食41円を国が補助
(不登校とフリースクールの子もたちのことは
近く国から方針が示されます)
- 公共調達における適切な価格転嫁
- 民間保育士等処遇改善補助金
- 路線バス再編エリアで乗合タクシーと配車アプリと
運行管理システムなどを導入する保管交通運行
- タブレットで遠隔で手話通訳できる環境を支所に整備
- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築
- 通学路や事故多発道路で歩道とゾーン30プラスを設置
- 有機農業推進



誰も取り残されない鹿児島を!

市政報告会のご案内

のぐち英一郎と語ろう会

5月30日(土)14時~16時(13時半開場)
県民交流センター 中研修室 第一

予約優先 TEL.080-4314-1121

参加費無料 感染予防対策してお待ちしています

子どもの貧困やいじめ、女性の育児と仕事の両立、若者の不安定雇用や孤立、介護に直面する中高年、一人暮らし高齢者の孤立、障害者の社会参加、LGBTQ+への理解、災害時の支援、外国人の日本語学習や差別の問題など、さまざまな課題があります。すべての人が安心して暮らせる鹿児島を実現するために、市政の取り組みと今後の課題をお伝えし、皆さまの声を市政へ届けたいと思います。ぜひお気軽にご参加ください。



これまで実現してきたこと

1. 困ったときに一人にしません

- 地域子育て支援センターの5カ所廃止撤回
- 子どもがいる世帯の生活実態調査
- 手話言語条例の制定
- こもりびとの個別訪問事業実現
- 青少年の海外留学助成
- 生活保護の利用支援500件突破
- 市営住宅の入居と退去要件の緩和
- ウクライナからの避難者支援



2. よりよい税金のつかいみちへ

- 全国キャンペーンを通して莫大な赤字の議員年金を廃止
- 市議会定数を人口減を見据えて定数削減(50人→45人)!
- 事故のあった春山町の県道拡幅
- 省エネで健康な住まいのための断熱ワークショップ
- 保育園の紙おむつ回収支援
- 夜間中学スタート
- 美味しい無料給水所
- 通学路の安全を工事と表示で向上
- 手話通訳の時給の増額
- 学用品と制服のリユース
- デジタルミュージアムの抜本改革
- セーフコミュニティの合理化



3. 災害にそなえるまちづくり

- 避難に支援が必要な方の計画更新
- 福祉避難所の開設
- 災害ボランティアセンタースタート
- 240カ所の避難所で
多言語対応スタート

4. 平和でフェアな 多文化共生社会へ

- 税金によるコネ人事を全廃して
74人の雇用創出
- 不登校の学習支援
- フリースクールの情報を市の
公式ウェブで提供



これから 取り組むこと!



八重山の森を守ろう! みんなの山・八重山が風力発電計画で 大規模に伐採されようとしています。

絶滅危惧種・クマタカが飛ぶ八重山を守るために、「八重山こいやまを守る会」をみんなで作って白紙撤回のために5年間動いています。遊歩道から最短13メートルに巨大な羽根の159メートル風車が立地。大規模開発による「岩石のなだれ」のような土石流の危険性を山梨大学名誉教授の鈴木猛康先生が現場で指摘下さいました。一刻も早く止めたいです。水源の森を破壊し、山の尾根筋への「メガ風車」建設規制を国に求めるオンライン署名が始まっています!



- ▶ 図書館の本を買うお金を地元書店に
- ▶ 学童保育の職員さんの処遇改善
- ▶ 見守り宅食の費用加算
- ▶ 440路線で進める街路樹再生プランで大木・老木を大切に
- ▶ 認知症最大リスク難聴の予防として補聴器の公費助成を
- ▶ オーガニック給食の拡充
- ▶ 利用の低い還付や減免の制度周知
- ▶ バス運行で割れるみなと大通りの高級石材コストの改善
- ▶ 選管に受験面接情報を集約提供
- ▶ 大島つむぎの振興
- ▶ 児童扶養手当世帯にパントリーを
- ▶ ソーラーパネルのリサイクル
- ▶ ジビエの利活用(食肉と動物園とペットフード)
- ▶ おはらまつりのオープニングをコンパクトに
- ▶ 市役所内にアートの展示を
- ▶ 給食無償化に不登校やフリースクールの子どもたちを対象に

- ▶ 新島をもっと楽しく!
- ▶ 公共施設のWi-Fiを拡充
- ▶ オーガニック給食拡大
- ▶ ワクチン副反応救済制度周知
- ▶ 公共調達の地元優先
- ▶ 野係宗男ミュージアムを設立
- ▶ ブラック校則をなくす
- ▶ ジェンダー平等を推進(トイレの数)

議員25年表彰状を いただきました!



今日まで皆さんからのお力添えをもとに環境問題と地域福祉を活動の基本として四半世紀。「困ったときに一人にしません」の初年のもと、今任期も精一杯努めます!

のぐちの実績・活動はまだたくさん! ホームページ、SNSをご覧ください! 鹿児島市議 のぐち

[発行] にじとみどり

のぐち英一郎

〒892-8677
鹿児島市山下町11-2 鹿児島市議会内
にじとみどり(大園 盛仁・のぐち英一郎)

このニュースに関するすべてのお問合せはこちらまで

TEL.080-4314-1121

✉ eiichiro-n@po2.synapse.ne.jp

✉ @entaku40

✉ のぐち英一郎

📷 @eiichiro2000

📧 entaku.info

メールマガジン
あります!



公式LINEに
登録ください!



編集:堀内 イラスト:さめしことえ デザイン:ことうのそめ

のぐちも参加!

まちづくり
ハチロクニュース

どうぞ
ご購読ください!



「困ったときに一人にしません!」

よろず相談受け付けています!

生活苦、パワハラ、セクハラ、雇用の問題、
ヤングケアラー、プライバシーは必ず
守りますのでどんな問題でも安心して
ご相談ください。

Do not struggle
alone,
Please call.

英語での生活相談にも
対応します。